



日刊... 印刷部... 編集者... 発行所...

座講識常... マッドは気遣いのこと... 風俗病院、マッド...

苗代の肥培と管理... 石城に格段の向上... 冷害凶作で受けたる好刺戟

藤田女学校の修學旅行便り... 第一信 専攻科A生... 何時からか憧憬がれて待ち

多田井家の計... 多田井家... 多田井家... 多田井家...

謹啓 荆妻力不儀去ル六日出産... 以来發病、藥石効ナク本日午前七時死去致候間御通知申上候

市制實施の記念に

驛前通の舗装着工

地元負擔の寄附金も出来る

平町が本年度事業に計議された驛前通り町道の舗装は總工費四千九百圓の豫算に對して關係地元（宇田町、才樋小路）寄附千五百八十四圓を受くる等、兩町民に右負擔金を取纏められてゐたが田町側に於ける八百九十二圓は今月中に全部完拂されるもの、如く町では市制實施を記念し來六月一日から着工すべく臨時豫算を組んで知事の認可を受けてゐるが同工事は平町貨物ホーム入口から才樋小路の縣道平小野新町線に至るもので延長百八十四間、巾員は八間乃至四間を兩側に適當な歩道を設けて中央を車道となし街路樹等の計畫も地元から唱ひられてゐるなど、成功後の同通りは頗る文化的な見事なものになるであらう

平市制の告示は明日

平市制實施の告示は今二十一日附の官報に載る雪の手廻びをされてゐたが主務省の事務昭和人絹で消防劇を無料觀覽

常磐の炭田に日曹の炭鑛計画

双葉郡下七百萬坪の鑛區に頗る大規模な施業の噂

常磐炭田に事業の手を伸ばしてゐる日本曹達會社は石城郡好間村の小田炭鑛藏原鑛藏部を入手せるを初め、鑛收可能と見られるものに即今類りに策を進めてゐる模様だが小田鑛區に設置する石炭液化工厂の如き同社の擴充なる事業計畫は地方業界に驚目されて居り其のたのめ絶えざる努力が何所まで伸びるか興味視されてゐたところ、今回双葉郡富岡町を中心とする約七百萬坪を擁して昨秋末木戸川端の大谷及び富岡町唐屋その他に鑛業所を置いて軍需インフレの波に乗じ飛躍的な準備中である新採炭との間に最近採收の約束が整つたりしく傳へられ相當大規模な施業を立てられてゐるもの、如く語られ

昭和人絹で消防劇を無料觀覽

石城郡御村の昭和人絹工場では同村消防組と協力して去る十九、二十日の二日間御劇場に消防劇を演じ人絹工場従業員に無料で觀覽させた

二署聯合の兵事事務研究会

石城郡三ヶ警察署（平、植田四倉）兵事事務の聯合研究会は來る七月中植田町に於て二日間の豫定で開催することに決つた

贈賄 駐在巡查に

石城郡好間村の上野間宇南町田二三居住古物商鮮人大村事

鮮人古物商

兵事事務研究会

平町管内の兵事事務研究会は來る二十五、六の兩日同管内會議室に於て開催する

縣下町村長會

縣下町村長大會は今二十一日から二十二日の二日間同村郡三町に於て開催され平町から酒井助役出席す

實子の搜索願

北海道空知郡栗澤村の山田喜代治長男喜代美（三〇）は五つの時母に死別したので同地の相馬春吉と稱する男に預けたところ其の移相馬は各地の炭鑛鑛で形渡りをなし全然音信を絶つてゐるが喜代美はどんな生活をしてゐるかまた明年は徴兵適齢に當つてゐるので石城地方の炭鑛に居るかも知れず搜索して貰ひたいと今二十一日日父から右を願出つ

藤田校の修旅

平町藤田女學校専攻科生五十四名は昨二十日平町出發で藤田校長等に引率修旅に向つたが旅程は潮來から鹿島、香取佐原、成田、千葉を経て東京に入り市内一巡の後江の島及び鎌倉の勝を探り二泊三日の一環である

苗代の肥培と管理

石城に格段の向上... 冷害凶作で受けたる好刺戟... 他の模範とするに足る

修學旅行便り

藤田女学校の... 第一信 専攻科A生... 何時からか憧憬がれて待ち

多田井家の計... 多田井家... 多田井家... 多田井家...

謹啓 荆妻力不儀去ル六日出産... 以来發病、藥石効ナク本日午前七時死去致候間御通知申上候

夫人總代 親戚總代 多田井笑次郎 草野 五三之助 本馬 佐源次 井上 茂作

昭和十二年五月廿一日

謹啓 荆妻力不儀去ル六日出産... 以来發病、藥石効ナク本日午前七時死去致候間御通知申上候

追々發病ハ來ル廿三日午後二時佛式ニヨリ相營可申候

昭和十二年五月廿一日

夫人總代 親戚總代 多田井笑次郎 草野 五三之助 本馬 佐源次 井上 茂作

昭和十二年五月廿一日

謹啓 荆妻力不儀去ル六日出産... 以来發病、藥石効ナク本日午前七時死去致候間御通知申上候

追々發病ハ來ル廿三日午後二時佛式ニヨリ相營可申候

昭和十二年五月廿一日

夫人總代 親戚總代 多田井笑次郎 草野 五三之助 本馬 佐源次 井上 茂作

昭和十二年五月廿一日

謹啓 荆妻力不儀去ル六日出産... 以来發病、藥石効ナク本日午前七時死去致候間御通知申上候

農業方面

茄子トマトの青枯病 (F)

連作を避けること並に 蔬菜栽培の土壤消毒 各種の細菌病、立枯れ病、白ぬき病、菌核病、ネマトーダなどは何れも土中に生存してゐるものであるから栽培をはじめる際に土壤の消毒をなすべきであつてこれと同時に圃場の清潔に注意せなければならぬ。

即ち病害の爲めから枯死したる枝葉や落果などは全部焼却するか、土中に埋没して跡地はフォルマリンで消毒し施用する有機質肥料は未熟なものであると時に保菌してゐるから充分腐敗したるものを使用することに心がける。

土壤の簡易な消毒方法としては高圧蒸気を通ずる方法(苗床等の場合)熱湯を注ぐ方法また熱した鐵板の上で直接土壤を焼く方法(植木の土などの場合)及び焼土法などがある。焼土法は圃面に粗糞などを積んで焼くものであつて之れ等は何れも作業が容易ではあるが効果は充分ではない、また水を利用出来るところでは数ヶ月間灌水することもよろしい、薬剤による方法であつてはフォルマリンが最も普通に行はれるもので百倍から二百倍液を一坪に對して二〇リットル(一斗)の割合で注加し一晝夜ぐらゐるなどで覆ふて置くのである、此の場合には作物を蒔きつけるのは一、二週間後にしなければならぬ、尙ほコロルビクリン二硫化炭素も時として使用されてる。

牛も豚も優良品の自慢
肉の御 三三三屋 平町 田町
用命は

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森 勇
平町南町 電話二五八番

勸業、復興、割引
各債券
現物賣買
平町仲間町
横山商店債券部
電話二七一番 振替東京九〇六一〇

お醤油は ヤマフル
醬油 味噌 味噌
たひら正宗 鱈節食料品

明治生命磐城代理店 **山崎與三郎**
電話 本業部 二一七番 支店部 二七〇番

デーリーサービス
特にマルトモのランチは...

日	土	金	木	水	火	月	日
ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ
CB	CB	CB	CB	CB	CB	CB	CB
差引	差引	差引	差引	差引	差引	差引	差引

RESTAURANT MARUTOMO
堂食モトルマ
平町南町 電話二二三番

平町紺屋町
藤沼醫院
電五〇七番

雨の日
曇る日
照る日

開院
専門 皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平町田町(舊山内醫院跡)電話六九一番
院醫尻江

便利で 經濟な
日下家政婦會
身元確かで品行方正です。何をお任せしてもご安心です。
平町字田町十八(西村屋横町)
會長 日下すい子
電話 七二三番

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
平町大工町 電話五九一番

兼用一御婦人用傘
色無地 ¥2.80 ¥3.80
柄模様 ¥3.00 ¥5.00
店内に澤山陳列してございます
平4 ツルヤ 電140

良品の店
新時代への要求
平町南町 電話三〇七番
平看護婦會
御手不足の御家庭 軽い御病人の付添 妊婦産婦の御家庭

新時代の要求
平町南町 電話三〇七番
平看護婦會
御手不足の御家庭 軽い御病人の付添 妊婦産婦の御家庭